

## 令和4年度 横浜市学力・学習状況調査 結果について

令和4年4月に全学年を対象に実施しました「横浜市学力学習状況調査」の調査結果の概要をお知らせします。

## 教科別学習状況の結果について

横浜市の平均全体正答率と比較して、ほぼ同程度と考えられますが、指導・改善が必要であると考えられる教科・分野もありました。特に、思考・判断・表現の観点において課題がみられました。今後の指導にいかしていきたいと考えています。

各教科の観点別通過率（正答率）

市平均と比べて

±5%程度⇒同程度と考えられる

+5%以上⇒よい状況と考えられる

-5%以下⇒指導・改善が必要である

1年	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断
本校	62.1%	59.1%	76.3%	65.1%	73.6%	65.5%	72.0%	68.8%		
市	62.5%	60.3%	75.6%	62.1%	71.7%	66.0%	70.5%	66.7%		

2年	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断
本校	54.4%	56.3%	56.0%	37.1%	65.9%	56.7%	64.7%	63.6%	67.2%	58.0%
市	59.5%	63.7%	63.2%	46.2%	69.7%	59.5%	65.0%	64.6%	68.5%	63.4%

3年	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断	知識・技能	思考・判断
本校	62.7%	62.1%	60.4%	57.8%	65.0%	62.5%	56.6%	56.9%	61.4%	57.1%
市	66.0%	63.4%	68.4%	64.6%	68.4%	66.2%	59.5%	65.4%	70.4%	62.8%

## 生活習慣・学習習慣の調査結果について

多くの項目は横浜市平均とほぼ同じでしたが、その中で比較的に違いがあったものをいくつかとりあげます。

1. 朝ごはんを毎日食べていますか。という問いで「毎日食べる」と回答した生徒が学年によって違いがありました。

	1年	2年	3年
本校	80.5%	72.0%	78.9%
市	82.0%	79.0%	77.1%

2. 1日にどのくらい読書をしますか。（学校での読書、電子書籍も含む。教科書、参考書、漫画、雑誌は含まない）。という問いで「ほとんど本を読まない」と回答した生徒が市の平均に比べて多く、あまり本を読んでいない様子が感じられます。

	1年	2年	3年
本校	39.6%	50.9%	55.9%
市	35.1%	41.1%	46.6%

3. ゲーム機器、スマートフォン、タブレット、パソコンなどを使って、1日にどのくらいゲームをしていますか。という問いで「2時間以上」と回答した生徒が市の平均に比べて多く、ゲームに依存している傾向がみられます。

	1年	2年	3年
本校	58.4%	59.6%	50.9%
市	49.1%	50.1%	45.0%

4. 学校での授業に進んで取り組んでいますか。という問いで「取り組んでいる」と回答した生徒が市の平均に比べて多く、進級するにつれて、学校の授業に進んで取り組んでいることが分かります。

	1年	2年	3年
本校	50.3%	57.8%	63.4%
市	54.2%	46.2%	49.8%

この調査により測定されるのは学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面にすぎませんが、この調査の結果を今後の指針として、生徒一人ひとりの学力向上に努めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。